

2023年度 全日本グランドシニアアマチュアゴルフ選手権

開催コース:ダンロップゴルフコース

2023年5月31日(水)

OUT					
組	スタート 時間	選手名 予選出場コース	選手名 予選出場コース	選手名 予選出場コース	選手名 予選出場コース
1	7:52	鈴木 欽二 WF名古屋港	大野 豊和 グランドオーク	首代 明秀 紫あやめ	黒田 繁人 ダンロップ
2	8:00	松島 一十四 よみうり	岡村 平 富士ゴルフコース	中川 篤 WF名古屋港	鹿俣 義春 京都大原
3	8:07	岡安 孝治 ハーモニー	近藤 羅 WF名古屋港	町田 元一 千葉よみうり	市岡 治 コートパール徳島
4	8:15	安達 幸雄 WF名古屋港	鈴木 盛生 那須野ヶ原	弘瀬 政幸 グランドオーク	河田 育雄 ハーモニー
5	8:22	藤原 昭司 奥津	黒田 進 よみうり	青木 清治 WF名古屋港	菅原 健 ダンロップ
6	8:30	岡部 昭治 花回廊	内藤 良司 名古屋広幡	伊串 洋 京都大原	永井 輝昭 千葉よみうり
7	8:37	阪野 喜久雄 WF名古屋港	三河 順一 アリジ	佐藤 敏夫 よみうりゴルフ	藤本 祥治 ダンロップ
8	8:45	藤崎 馨 伊深の森	武甕 眞司 京都大原	松井 崇司 WF名古屋港	矢島 博行 ハーモニー
	8:52	調整時間			
9	9:00	内藤 俊雄 中部日本シード	保都 文利 岡山空港	埴岡 孝一 西日本シード	神谷 悠朗 WF名古屋港
10	9:07	俵 聖徳 東日本シード	吉岡 博一 北神戸	溝口 親朋 中部日本シード	岩井 武久 ハーモニー
11	9:15	水野 進一 全日本シード	榎本 幸和 富士ゴルフコース	近藤 克久 高松パブリック	吉田 壽幸 昭和の森
12	9:22	矢島 茂 全日本シード	黒川 誠 ダンロップ	磯 誠一 那須野ヶ原	伊藤 生光 ヘアズハウ
13	9:30	寺本 貢尚 全日本シード	石田 輝夫 よみうり	金村 正春 WF森林公園	中西 秀樹 コートパール徳島
14	9:37	小池 稔 アリジ	篠崎 州央 昭和の森	佐藤 勝之 北神戸	小川 竹男 WF森林公園
15	9:45	池本 巧 コートパール徳島	広田 敏明 小杉	岡 藤太郎 ヘアズハウ	吉田 光男 WF森林公園
	9:52	調整時間			
16	10:00	中島 仁三 千葉よみうり	寺師 丈二 水島	坂口 謙二 小杉	江西 博文 高松パブリック
17	10:07	田中 義明 北神戸	山田 良 昭和の森	伊原 孝次郎 定光寺	山本 香 高松パブリック
18	10:15	武山 良一 中部日本シード	眞崎 敏寛 千葉よみうり	吉田 哲守 WF名古屋港	福島 幹雄 紫あやめ

IN					
組	スタート 時間	選手名 予選出場コース	選手名 予選出場コース	選手名 予選出場コース	選手名 予選出場コース
	7:52	調整時間			
1	8:00	大東 重則 北神戸	大森 治彦 岡山空港	大田 卓一 奥津	市川 房雄 富士ゴルフコース
2	8:07	国方 敬二 高松パブリック	東條 光宏 紫あやめ	高野 幹雄 小杉	富田 秀司 花回廊
3	8:15	朝田 剛司 グランドオーク	佐藤 文明 昭和の森	水谷 逸士 WF名古屋港	一ノ宮 恵敬 コートパール徳島
4	8:22	北川 富重 アリジ	田村 利光 ハーモニー	岩永 直幸 小杉	金山 太一 よみうり
5	8:30	高橋 幸喜 北神戸	藤田 敏和 WF森林公園	中江 武良 京都大原	小野 進 ハーモニー
6	8:37	志水 重哉 名古屋広幡	園 耕一郎 よみうり	中嶋 浩 大阪パブリック	山本 照明 西日本シード
7	8:45	蔡 秋明 西日本シード	市川 誠治 名古屋広幡	三野 文晴 高松パブリック	水野 憲治 伊深の森
	8:52	調整時間			
8	9:00	齋藤 実 東日本シード	増元 公男 北神戸	山田 耕市 ハーモニー	
9	9:07	小島 朋広 全日本シード	田中 鋭郎 定光寺	中西 勝 西日本シード	吉谷 博之 ダンロップ
10	9:15	杉山 雅則 全日本シード	山本 和夫 WF森林公園	望月 修 昭和の森	結城 國彦 京都大原
11	9:22	木村 雄一 全日本シード	今村 道弘 ヘアズハウ	永井 克己 名古屋広幡	岩井 正一 東日本シード
12	9:30	長谷川 公彦 昭和の森	福島 志登治 京都大原	本澤 顕一 東日本シード	西口 則雄 アリジ
13	9:37	加藤 永太郎 伊深の森	古屋 雅美 紫あやめ	小寺 研介 京都大原	小島 鑑逸 WF名古屋港
14	9:45	伊藤 明 ハーモニー	松本 英司 名古屋広幡	洗井 良夫 北神戸	栗林 修 アリジ
	9:52	調整時間			
15	10:00	橋本 弘二 北神戸	市川 裕久 昭和の森	鈴木 正吉 WF名古屋港	安川 寛昭 京都大原
16	10:07	嶋田 登 グランドオーク	山本 誠二 ダンロップ	木下 晶夫 WF名古屋港	松本 健一 水島
17	10:15	溝口 和茂 伊深の森	中島 有二 千葉よみうり	南 二郎 アリジ	岡西 博司 京都大原

参加人数: 140人



2023年度

全日本女子アマチュアゴルファーズ選手権

全日本グランドシニアアマチュアゴルファーズ選手権

開催日 2023年5月31日(水) 6月1日(木)

開催コース ダンロップゴルフコース

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルール、競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルール、競技の条件の違反の罰は、「**一般の罰(2罰打)**」となる。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ (規則 18.2)

アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

2. ペナルティーエリア (規則 17)

(a) レッドペナルティーエリアが境界縁に接している場合、そのペナルティーエリアの縁はその境界まで及び、その境界縁と一致する。

3. 異常なコース状態 (動かさない障害物を含む) (規則 16)

(a) 修理地

(1) 青杭又は白線で囲まれた区域。

(2) パッティンググリーンの上、あるいはフェアウェイの長さかそれ以下に刈ったジェネラルエリア部分にあるヤードージ用にペイントされた線や点は修理地として扱われ、規則 16.1 に基づく救済を受け受けることができる。ヤードージ用のペイントがプレーヤーのスタンスにだけ障害となる場合、障害は介在しない。

(b) 動かさない障害物

(1) 保護マット、舗装道路、階段通路、散水栓、防球ネット、ボール洗器、立札、ヤード表示杭及び樹木の支柱、その他人工の施設物。

(c) 地面にくい込んだ球

規則 16.3 は次のように修正される：バンカーの上方の積み芝の面にくい込んだ球について罰なしの救済は認められない。

4. プレー禁止区域

電磁誘導カート用の2本のルールは、全幅をもってプレー禁止の区域とする。球がこのカート道路上に止まっているか、またはスタンスがかかっている場合は必ず救済を受けなければならない。

5. 不可分な物

次のものは不可分な物であり、罰なしの救済は認められない。

(a) 樹木や他の常設物に密着させてあるワイヤ、ケーブル、巻物等。

6. プレーの中断 (規則 5.7)

次の合図がプレーの中断と再開に使われる：

険悪な気象状況による即時中断—サイレンを繰り返し鳴らして通報する。

プレーの再開—1回の長いサイレンを鳴らして通報する。

注：危険な状況のためにプレーを即時中断する場合、すべての練習区域は委員会がプレーを再開するまで閉鎖される。閉鎖された練習場で練習するプレーヤーには練習を止めるように勧告し、それでも練習を止めない場合には失格となることがある。

7. クラブと球の規格

(a) 適合ドライバーヘッドリスト：ローカルルールひな型G-1を適用する。

このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格

(b) 適合球リスト：ローカルルールひな型G-3を適用する。

(c) ストロークを行うとき、プレーヤーはパターを除き46インチの長さを超えるクラブを使ってはならない：ローカルルールひな型G-10を適用する。

このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格

8. ゴルフシューズ

ラウンド中、プレーヤーは下記の特徴を持つシューズを履いてはならない：

伝統的なスパイクすなわち、地面を深く貫くようにデザインされた1つあるいは複数の鋳を有するスパイク（メタル製、セラミック製、プラスチック製、その他の材質かは問わない）。このローカルルールの違反に対する罰：規則4.3参照

9. 練習（規則5）

(a) ラウンド前とラウンドとラウンド間の練習（規則5,2）

規則5,2bは次の通り修正する。

プレーヤーは、ラウンド前やラウンドとラウンド間に競技コースで練習をしてはならない。ただし、指定練習区域を除く。

(b) ホールとホール間の練習（規則5,5b）

規則5,5bを次の通り修正する：

二つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

- ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
- ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

10. 移動

本競技は、セルフプレーとし、正規のラウンド中のプレーヤー及び用具の移動は、全組ともプレーヤーが1台のリモコン式乗用カートを用いて行うものとする。

11. キャディー

正規のラウンド中、競技者のキャディー使用は禁止とする。このローカルルールの違反の罰：プレーヤーはキャディーに支援してもらったその各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT	
Yards	385	140	404	513	344	316	119	477	352	3050	
Par	4	3	4	5	4	4	3	5	4	36	
	10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	Total
	358	481	383	154	398	379	151	381	473	3158	6208
	4	5	4	3	4	4	3	4	5	36	72

競 技 の 条 件

1. 参加資格

プレーヤーは各競技の「競技規定」で定められている参加資格の条件を満たしていなければならない。

2. プレーの条件

36ホールストロークプレー

第1ラウンド 5月31日(水) 18ホール・ストロークプレー

第2ラウンド 6月1日(木) 18ホール・ストロークプレー

※本競技は、“18ホール終了”をもって成立とし、2日間で36ホール消化できなかった場合は競技を短縮する。

3. スコアカードの提出

プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーの両足が所定のスコアリングエリアから出た時点で委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーはスコアリングオフィシャルにその意思を告げなければならない、そしてすぐに戻らなければならない。

4. タイの決定

ラウンドが終わり1位タイの場合は即日委員会の指定するホールにおいてホールバイホールのプレーオフを行い優勝者を決定する。尚、3名以上でプレーオフが行われる場合、優勝者以外のプレーヤーは2位タイとする。

また、悪天候や日没により当日プレーオフが出来ない場合、またはプレーオフにて決定しない場合は最終ラウンドのスコアを比較し、スコアの良いプレーヤーを優勝とする。それでも決定しない場合は次の順で決定する。

最終ラウンドのマッチングスコア方式→委員会によるくじ引き。

入賞者に対する記念品の贈呈及び他団体競技・当協会へのシード権付与に関しても、最終ラウンドのスコアを比較し、成績の良いプレーヤーに資格を付与する。

それでも順位が決定しない場合は次の順で決定する。

最終ラウンドのマッチングスコアカード方式→委員会によるくじ引き。

5. 競技の結果—競技の終了

本競技は、日本パブリックゴルフ協会のホームページに最終成績が掲載された時点をもって終了したものとみなす。

6. 競技の短縮

委員会は、コースの状況により適正なるプレーが不可能と判断した時、「競技規定」に定めてあるラウンド数を短縮することができる。

7. 競技の成立

本競技の参加者全員がラウンドを終了できなかった場合、委員会は競技の成立について別途定めるものとする。

8. 委員会の裁定

委員会はローカルルールを修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

◆競技参加料

全日本大会参加料3,300円は大会初日に開催会場にて徴収します。

出場者は大会当日にダンロップゴルフコースにて全日本大会参加料を支払うこと。

但し、全日本シード選手は除く。

◆参加賞

出場者全員に参加賞（ネーム入りタグ）を進呈。※出場者のみ

◆表 彰

- | | |
|----------|-----------------|
| 1. 優勝者 | PGS杯（レプリカ）、プレー券 |
| 第2位～第3位 | クリスタル楯、プレー券 |
| 第4位～第10位 | プレー券 |

◆付 記

成績上位入賞者には、次の競技の出場資格が与えられる。

《日本パブリックゴルフ協会主催競技への出場資格》

1) 第1位

2024年度から2028年度（5年間）本競技全日本
（予選・地区決勝に出場した場合は除く）

2) 第2位～第5位

翌年度本競技全日本（予選・地区決勝に出場した場合は除く）

《他団体主催競技への出場資格》 ※女子アマ

1) 第1位～第2位

日本ゴルフ協会主催『2023年度（第64回）日本女子アマチュアゴルフ選手権競技』

於：6月13日（火）～16日（金）秋田カントリー倶楽部 大平山・日本海コース（秋田県）

《他団体主催競技への出場資格》 ※グランドシニアアマ

1) 第1位～第2位

日本ゴルフ協会主催『2023年度（第29回）日本グランドシニアゴルフ選手権競技』

於：11月9日（木）～10日（金）広島カントリー倶楽部 八本松コース（広島県）

※各出場資格の繰り下げはなし

お 知 ら せ

クラブハウス・打球練習場・レストランは、6時00分よりオープン致します。

競技参加者の氏名・成績等はPGSホームページ・その他雑誌、新聞等に掲載されることがあります。

また、参加された方には翌年の競技のご案内を送付させていただきますのでご了承ください。

注 意 事 項

1. ローカルルールに追加変更がある場合は掲示板、スタートホールのティーイングエリア付近に告示する。
2. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
3. 競技委員会はすべての競技関係者、ギャラリーへの暴言等を含めエチケットの重大な違反があったプレーヤーを競技失格とすることができる。
4. コース内での携帯電話の通話は緊急時以外（カートの故障・ケガ等）禁止する。**※コース内では必ず電源をOFFにすること。** ※重大なエチケット違反と判断される場合は、競技失格となることがある。
5. **受動喫煙を防止する為、健康増進法に基づいた対応につき所定の場所以外は禁煙とする。乗用カート内は禁煙とする。※所定の場所とは灰皿が置いてある場所を示す。**
6. 組合せスタート時間は別紙のとおりとする。欠席者があった場合は、組合せ及びスタート時間を変更する場合がある。欠席する場合は、必ずコース(TEL:078-982-1221)に連絡すること。
7. プレーの進行は、ハーフラウンド2時間15分以内とすること。先行組との間隔を不当にあけないよう注意のこと。プレーを不当に遅らせた場合はペナルティを課す。（トラブルがあつて遅れた場合はその組全員でその遅れを取り戻すよう努力をする義務があります）
8. 正規のラウンド中、ギャラリー等との接触においてアドバイスとみなされる行為があった場合は、ペナルティを課すので注意すること。
9. 使用ティーメーカーは**PGSマーク（緑色）**とする。
10. 練習は指定練習場にて行い、打球練習場においては備え付けの球を使用すること。
11. 溝とパンチマークの規格
本競技は2010年1月1日施行の『溝とパンチマークの規格に適合するクラブの使用を求める競技の条件』を適用しません。※但し、本競技に付与されたJGA等他団体主催競技のシード権を行使する場合、本項目の条件が適用される場合があります。詳細は主催団体に各自ご確認下さい。

競技委員長 加藤義孝